2006年12月14日発行

第52年度 D.2610 ROTARY CLUB OF KOMATSU

5号

小松ロータリークラブ会報

■会　長：那谷　忠雄　■幹　　事：野尻　順滋
■副会長：中川　公三　■会長エレクト：中田　一於

小松点景「那谷寺の紅葉」

小松ロータリークラブ会員 伊東 清雄 様ご逝去

11月5日、当クラブ会員でパストガバナーも務められました
伊東 清雄様がご逝去されました。
ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

2518回　11月2日　ガバナー公式訪問例会　於：小松グランドホテル

■会長報告

・先日の地区大会が大成功に終わったことをお祝い申し上げます。
・故中沢　政雄様の奥様にガバナーから在籍30周年の盾をお渡しいたします。
・米山功労者・ロータリー財団の受賞者に、ガバナーから盾などをお渡しいただきます。

■幹事報告

・地区大会でロータリー財団協力優秀クラブ賞、ロータリー財団累積35万＄達成クラブ賞、ロータリー米山記念奨学会3千万円達成クラブ賞の3つの賞を受賞しました。

11月の誕生祝　祝い品:岐阜県産 富有柿

1日　今村　英樹 会員　　22日　土定　助勇 会員
12日　市田　政雄 会員　　27日　西　正次 会員
13日　本田　外男 会員

■米山功労者（マルチプル）
盾・メダル贈呈・感謝状贈呈：小林幹雄・上杉豊明会員
■米山功労者（メジャードナー）
感謝状贈呈：新滝淳子・那谷忠雄・牧野總太郎会員
■米山功労者（マルチプル）
銀製ネクタイピン・感謝状贈呈：中川公三会員
■ロータリー財団（マルチプル）
PHF2粒ピン贈呈：杉本雅規・上出衛二会員
■ロータリー財団（マルチプル）
PHF4粒ピン贈呈：中橋勝美会員
※ロータリー在籍30年表彰盾贈呈：中沢様

卓話

国際ロータリー
第2610地区ガバナー
荒井 公夫 様

本年度ガバナーを務めております。所属は高岡西ロータリークラブ、職業分類は不動産・賃貸でございます。ロータリー在籍32年目ぐらいですが、その間に職業分類が3回変わったという珍しい経歴を持っています。最初はエンジニアリングの会社を高岡でおこしまして、その関係の職業分類、それから昭和58年から63年まで市の助役をしておりまして、退職後三協アルミ系列の会社の社長をしておりましてその職業分類、その後高岡の駅前に第3セクターで再開発ビルがありまして、そこの会社の社長としてロータリーに属しておりますので不動産・賃貸ということになっております。いずれにいたしましても30年以上にわたってロータリーを楽しませていただいております。

今年の2月の中旬から下旬にかけまして、アメリカのサンディエゴでガバナーになるためのトレーニングを受けてきました。世界中のロータリーからエレクトさんたちが550人ほど集まっていました。非常にタイトな日程の中でのトレーニングでした。厳しい研修の中でもくつろげるのは昼食時でした。そうした時は公式の行事ではありませんので、大きい食堂でそれぞれ昼食をとります。自然と日本人は日本人で集まりますが、これが大変息抜きになりました、と同時に大変勉強になりました。隣り合わせたエレクトの方に「あなたの地区では会員数20人以下のクラブがありますか」と質問してみました。私ども2610地区には20人以下のクラブが5つありますが、その方は「うちの地区には4人と6人というクラブがある」とおっしゃったので驚きました。もちろん最初からこの人数だったわけではなくどんどん減ってきて４人になったというお話でした。すると他の方が「うちには2人というクラブがある」とおっしゃったので、また大変驚いたわけです。ここも最初は20人ぐらいからのスタートだったのですが会員減少が続いてこの人数になったということでした。このように雑談を楽しみながら勉強にもなりました。

この地区も会員減少の傾向がつづいておりまして、1998年がピークで3357人の会員数でした。2006年6月末では2918人にまで減ってしまいました。非常に大きな減少幅です。ただし、大変幸いなことに、皆様が会員増強に努められ2975人にまで回復しております。各クラブ大変ご努力をされている結果であると思われます。来年の6月末にはなんとか3000人台にのってくれればと思っております。前年度の菊池ガバナーが言われ始めたゲット65ということですが、各クラブ1名づつの純増を図っていただきたい、そうすれば65人増えるということです。残念ながら達成はならなかったのですが、私もこの言葉を引き継いでおります。ただ、現実には2名、3名の目標を持っているクラブも多いです。

この小松クラブさんは本当にこの傾向と逆で、5年前の会員数が69名、現状76名ということで、地区全体の厳しい減少傾向が続く中で、この会員数の増加は本当に素晴しいことで、心から敬意を表します。しかも年齢分布も、平均年齢58.2歳というのは65クラブの中では若い方です。創立から52年目の歴史のあるクラブとして、この平均年齢というのは、会員増強に努めてこられた結果だと拝察します。また、小松クラブさんは4つのクラブを設立されておられ、そのたびに減少した会員を回復されておられるのは大変素晴しいことだと思っております。

歴史あるクラブでありながら、前例にとらわれない活動もされておられるようで、1994年ごろから提言室というシステムをクラブの中に持っていらっしゃる。提言室という言い方で組織の中にしっかりと位置づけておられるのは小松クラブさんだけだと思います。

各年度、特色ある多様性に富んだ奉仕活動を、今年のテーマどおり率先して、熱心に力強く奉仕活動を展開していらっしゃることを改めて思いました。特に今年は海外での職場例会をされるということで、全国の中でも大変珍しいと思います。ぜひロータリーの友に記事を寄せられてはいかがでしょうか。

会員増強については、RI会長賞というのがありまして、意義ある業績賞といっておりますが、申請するには内容もさることながら会員増強が達成されていることという前提があって初めて挑戦できる賞があります。そういう意味でもこのクラブは十分に要件を満たしているということが言えると思います。今年は更に4名増の80名を目指しておられるということで、目標を達成されることを祈念いたします。

国際レベルでは、先日の地区大会でも3つの賞を受賞しておられ、大変大きな貢献をしておられるわけです。財団奨学生につきましては1983年から1990年まで5名出しておられます。1990年以降はないようですので、また候補を見つけられて地区のほうに申請してみてはいかがかと思います。米山のお世話もまた機会があればご検討いただきたいと思います。

また、次世代育成についても大変力を入れておられ、1974年には小松ローターアクトクラブを設立され、インターアクトクラブも1967年小松工業

高校、1971年小松商業高校と2つも設立され、インターアクト活動と合わせて職業卓話を実施しておられるということで、本当に素晴しいことだと思います。また、小学生のための伝統工芸教室というものを実施していらっしゃるということで、これもまた素晴しいことです。

GSEにつきましては、今年はフランスの1790地区と交換を行うことになっております。小松クラブさんは過去に受け入れ5回、派遣を1回という実績をお持ちですが、1988年以来ないようですので、またご協力をお願い致します。

地区大会には24名の参加をいただきまして、本当にありがとうございました。

改めて申し上げるまでもなく、今年のテーマは率先しようということです。分かりやすく、力強いテーマだと思います。ロータリーの奉仕活動は、国際レベルから地域密着まで実に多様性に富んでいます。この多様性こそがロータリーの奉仕の特色であると思っています。今まで積み重ねてこられた奉仕の歴史に、更に新しいページを加えていただきたいと思っています。

例会報告

★出席報告

・会員数76名　・出席数48名

・欠席数28名　・出席率63.64%

★ゲスト

国際ロータリー第2610地区ガバナー　荒井 公夫 様

国際ロータリー第2610地区地区幹事　向井 司朗 様

国際ロータリー石川第2分区ガバナー補佐　田川　剛　様

ニコニコBOX

荒井　公夫　様
公式訪問に寄せて貴クラブの益々のご発展をお祈り致します。

向井　司朗　様
ありがとうございました。

田川　剛　様
本日は、荒井ガバナーに随行して参りました。よろしくお願いします。先般の補佐訪問では色々とお世話になり、ありがとうございました。

那谷　忠雄
荒井ガバナーにおかれましては、お忙しい中、公式訪問にお越しいただき色々と御指導いただき有難うございます。向井幹事、田川ガバナー補佐におかれましてもありがとうございます。皆様の今後のご活躍をお祈りいたします。米山功労者・ポールハリスに多数の方の御参加を厚く御礼申し上げます。

野尻　順滋
荒井ガバナー、向井地区幹事、田川ガバナー補佐、今日は公式訪問ありがとうございました。例会前にガバナーと会長、幹事懇談会を行いましたが、小松のクラブ活動に大変なご理解をいただき、お褒めの言葉をいただきましたことをご報告いたします。

蓮井　正亮
荒井ガバナー、ようこそ小松へおいでいただきました。ロータリー、茶道などでいろいろ教えていただいています。

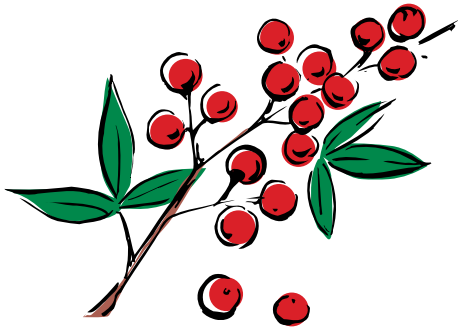
杉本　雅規
上出さん、中橋さんポールハリスフェローの寄附ありがとうございます。荒井ガバナー様からピンをいただき感激しています。小さなピンですが大きな愛が入っていると思います。大切にします。

小林　幹雄
荒井ガバナー様、本日は米山功労者、盾、メダルを頂き、ありがとうございます。又、直接ガバナーより頂き大変感動しました。ありがとうございます。

中田　一於
荒井公夫ガバナー、向井地区幹事、本日は公式訪問、お世話様でございました。今後共、ご指導頂きますよう、お願い申し上げます。田川ガバナー補佐、ご同行お世話様でした。

角谷　俊隆
早退のおわび

中沢　様



2519回　11月16日　職場例会　於：北陸エアーターミナルビル

■会長報告

・先日、伊東清雄様がご逝去されました。
・10月末をもって朝日学会員から退会届が出ております。
・湯浅外志男会員が、次年度のガバナー補佐に選出されました。

■各委員長報告

■社会奉仕員会本村委員長
・木場潟の蛍の里が完成いたしました。25日に完成の会を行いますので、多数の参加をお願いします。

職場例会日程

・11月16日　北陸エアーターミナルビル～上海着
　　17日　コマニー南京工場～
　　リベックス上海工場
　　18日　北陸銀行上海支店
　　19日　帰国

例会報告

★出席報告　会員数75名　出席数48名
　　欠席数27名　出席率64%

※メークアップ届け
11/12　白山石川RC5周年　那谷・野尻会員
11/14　第5回ミニフォーラム
　　加登・宮城・中西・上杉・上田・那谷・西・小林朋子・岡田靖弘・山本会員

ニコニコBOX ☺

那谷　忠雄
3日間にわたる職場例会がスタートしました。有意義な例会になりますよう祈っています。

野尻　順滋
今日は北陸エアーターミナルビルでの、明日は南京・コマニー、上海・リベックスでの、明後日は北陸銀行上海での例会がいよいよ始まりました。

南　征和
私、長い間の療養生活が終りやっとカムバック!!できました。今日がデビュー戦です。宜しくお願いします。

湯浅　外志男
この度は不肖私の所にガバナー補佐役が舞い込んで来ました。全くの不適格者ですが、よろしくお願いします。

西　正次
湯浅外志男さん、次年度ガバナー補佐の大役を全うされることをお祈り申し上げます。

岡田　賢一郎
南京・上海と4日間、元気で行ってまいります。

生水　敏雄
中国職場例会に行かれる会員の皆様、大変御苦労様です。中国の方々と十分な交流をして来て下さい。お体に気を付けて。

ミニフォーラム残金

2520回　11月30日　夜間例会　於：法師

■会長報告

・11月16日からの職場例会報告。
・11月25日は、木場潟公園において蛍の幼虫の放流をいたしました。

■幹事報告

・来週の例会の前に理事会を行います。

例会報告

★出席報告
・会員数74名　・出席数50名
・欠席数24名　・出席率67.57%

※メークアップ届け
11/21　提言室
蓮井正樹・嶋田・数左・宮越・石部・岡田靖・小林朋子・竹田栄会員
11/25　社会奉仕「ホタルの里」
福島・堀・角谷・本村・那谷・嶋田・滝本・山本・野尻会員

ニコニコBOX ☺

那谷 忠雄
海外職場例会、御参加ありがとうございました。ほたるの里の完成御世話さまでした。夜間例会大変な企画で楽しかったです。法師さんありがとう。

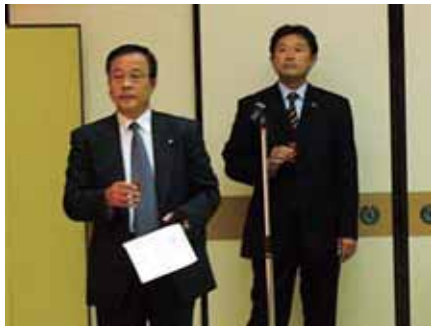
野尻 順滋
先般の海外職場例会では、塚本会員、山本会員はじめ北陸銀行さんにはお世話になりました。今日は楽しい懇親会、親睦委員会の皆さんありがとうございました。

中田 一於
楽しい夜間例会有難うございました。上杉さんに肩をたたかれましたので。

法師 善五郎
たくさん御来館ありがとうございました。

生水 敏雄
皆様、今夜は、たのしんでいただきましたか。これからも楽しい親睦会にしていきたいと思います。篠岡様、このたびは小松市産業功労賞おめでとうございます。

11月30日　懇親会　於：法師



提言室便り（2）----提言室の位置づけ-----

11/22 に第１回の KR 提言室を開催いたしました。室長の蓮井を含めて８名が参加し、多くの意見が出されました。今回だけでは到底書ききれませんので、来月以降も順次掲載していきたいと思います。

最初の意見は“提言室の位置づけ”に関してでした。提言室規約第２条には「（中略）意見を交換し、本クラブに提言する」となっています。しかし、クラブ運営の決定は理事会にありますが、残念ながら室長は理事のメンバーではありません。このため、提言とはなっていますが、正式に提言する機会が与えられていません。今年度は幸いにも提言室メンバーの中に理事の方がいますが、毎年いるとは限りませんし、室長ではない提言室メンバーが理事会で提言するのも組織系統的にいっても無理があります。やはり、理事の一人が提言室長を兼ねるのが一番妥当と思われます。次年度の執行部の方、この件について一度ご一考されてはいかがでしょうか。

＊なお、本年度の会報１月号に入会資格を「40 歳未満」と書きましたが、「50 歳未満」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

トピックス

●ホタルの里完成記念式典

日時：2006年11月25日（土）
場所：木場潟公園中央園地

木場潟の水質浄化を目的とした「ホタルの里」が、木場潟公園中央園地に完成し、小松市内の小学生らが育てたホタルの幼虫500匹を、子供達と共に放流しました。

国家图书馆出版社

ISBN 978-7-5013-7811-1

[illegible]

[illegible]

[illegible]